

事務局からのお知らせ

草刈支援

草刈支援班運用開始

直営施工の支援に続き、草刈り支援班の運用も始まりました。
詳しくは8/10付の通知をご覧ください

ゼノア
親子式傾斜地草刈機ベローン
KHM400W

オーレック
ラジコン草刈機【スパイダーモア】
RCSP540



※導入した機械は、メーカー担当者による取り扱いについての説明会を今後も予定しております。

中間確認の実施

秋に実施する中間指導では計画に基づいた活動の実施状況や記録、金銭の出納状況や残高、総会の開催状況の記録などの確認を行います。

- ・畦畔の草刈り・遊休農地発生防止のための活動の記載もれがないか
- ・規約に掲げられている役員任務の報酬と日当の重複がないか
- ・届出のない活動・外注支払いがないか
- ・前年度日付の領収書がないか
- ・決められた単価で支払われているか
- ・日当の支払いはないが、活動の記録のもれがないか 等

※9月末までの日報・直近の領収がわかるものの提出、または田園クラブデータの提出をお願い致します。提出期限は後日通知いたします

編集後記

草刈りに水路の手入れに、皆さん本当にご苦労さまです。人は少なくなっても、やることはなかなか減りません。それでも、誰かと話せば何かいい方法が見つかるかも。そんな気持ちで、これからも一緒に考えていけたらと思います。仕事のあとは、冷たいものでも飲んで、しっかり休みましょう。
(ネットワークうえだ 山宮え)

令和8年度

多面的機能支払交付金に係る
交付が決定いたしました

採択決定額

〈内訳〉

農地維持	58,569,700円
資源向上(共同活動)	38,507,988円
資源向上(長寿命化)	57,087,750円
合計	154,165,438円

出前研修会

9月より1月まで市と事務局で各組織へ
お伺いいたします。

- ・県事務研修会での情報の確認・共有
- ・個別課題への対応
- ・農村環境保全活動・多面的機能の増進を図る活動場所の確認
- ・変更申請等の手続き相談
- ・対象農用地の調査結果について
- ・現地確認
- ・草刈機(ラジコン・親子式)についてなど



上田水土里会だより

NO.6

令和8年9月発行

上田市多面的機能
広域協定運営委員会

令和8年度 運営委員会開催

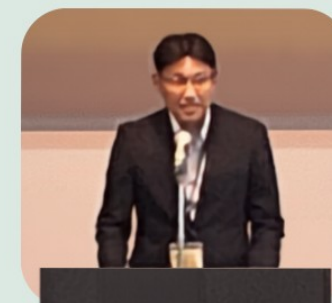
日時 令和8年6月5日(木) 午後1時30分～

会場 上田市中心公民館

出席者 67組織中、67名出席

議案

- 第1号議案 令和7年度事業報告について
- 第2号議案 令和7年度実施状況報告、収支報告について
- 第3号議案 広域協定書の改訂について
- 第4号議案 令和8年度活動計画書の修正について
- 第5号議案 令和8年度予算書の修正について
- 第6号議案 令和8年度運営委員会役員の改正について



上田市産業振興部 部長 片山克彰様



会長就任あいさつ

会員の皆様、ならびに関係機関の皆様、平素は当運営委員会の活動に多大なるご協力をいただき、心より厚く御礼申し上げます。現在の農業・農村を取り巻く環境は、高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加など、非常に厳しい局面に立たされています。こうした課題に一集落だけで立ち向かうことは困難であり、だからこそ、私たちが組織するこの「広域協定」の果たす役割が、これまで以上に重要になってきていると感じております。

上田市の豊かな農村環境を次の世代へしっかりと引き継ぐため、誠心誠意、職務に邁進する所存です。

会員の皆様におかれましては、積極的なご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。結びに、皆様のご健勝とご多幸、そして当運営委員会の益々の発展を祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。



上田市多面的機能広域協定運営委員会
令和8年度会長 小林健治

役員・担当職員紹介

退任役員



一年間、上田水土里会の発展のためにご尽力いただきました。
監査役の塚田さま、松久さまにつきましては二年間、健全な運営に大きく寄与してくださいました。皆さまには心より感謝申し上げます。

新任役員



堀内会計(福田郷) 山越会計(茂沢)
北沢監査役(横尾) 清水副会長(畑山) 小林会長(東前山) 芦田副会長(飯沼) 金井監査役(竜田)

新体制のもと、より一層の活動推進に取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

市担当職員紹介



農地整備課
管理計画係長兼
土地改良担当係長 小林勝弘

皆様こんにちは。
令和8年4月20日付け人事異動により着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。
関係皆様には、多面的機能支払交付金事業の推進にご尽力を賜り重ねて感謝申し上げます。この事業は、農業・農村が有する多面的機能が将来にわたり維持・発揮するための共同活動を支援するものでございます。近年の農業を取り巻く情勢は、農業の担い手不足、野生鳥獣被害等による遊休農地の増加と非常に厳しい状況にあります。農業者と地域の皆様の共同活動が円滑に進むよう努めて参ります。引き続き、ご協力をお願いいたします。



農地整備課 管理計画係
主査 松澤智幸



農地整備課 管理計画係
主事 原田拓海

新規加入組織の紹介



令和8年度より新たに加入された組織を紹介します

武石みどり会

設立 令和8年4月15日

初めまして武石みどり会です。
武石地域は三方を山に囲まれています。玄関口に当たる東側は開けていて、浅間山がお腕を伏せたような形に見えます。後方の西側は標高2,000mの美ヶ原があり、豊富な水を蓄えてくれています。このような地理的理由で、水に恵まれた武石では水利組合は発達しませんでした。用水ごとの共同体はありましたが、春の清掃と夏の草刈り程度で、水利の管理は行われることはありませんでした。
今回、この制度の導入に当たり苦労したことは、名簿の作成と同意書の集約です。足掛け3年、何度も会議を開き、多くの方の協力を得てようやくスタートを切る事が出来ました。今後は、この制度を利用して、農家と非農家を繋ぐ形での運用を目指したいと考えております。

事務局 橋詰明德

東山水土里会

設立 令和8年5月14日

塩田平の東側に位置し、塩田平を一望する景観、日当たりがよく、果樹に適した立地で平成元年から農業用地造成を行なった農地です。
全ての農地は畑地で、ぶどう・蕎麦等の作付けが中心です。
農業と観光を結びつけた取組みを地域の各種団体やJA信州うへだ東山観光農園等と連携を取りながら、東山農地造成地区将来構想の検討に取り組んで参ります。

上青木みどり会

設立 令和8年5月29日

上青木自治会では、会員数が毎年増加しています。一方で、個人の活動や住環境の多様化により、地域自治会の活動も新たな課題への対応が求められています。
地域から寄せられる要望への対応や、インフラの維持管理も年々厳しい状況となっており、先送りとなっている案件も多くあります。
これまで「守ろう水辺の環境」をテーマに、蛍の保護活動に取り組んできました。今回、多面的機能支払交付金を活用し、水路の補修などこれまで予算の確保が難しかった活動にも取り組み、踏み出そうとしました。
しかし、若年者にも参加について意向を確認しましたが、自治会としての参加には至りませんでした。
そこで、農家組合と「旧蛍保護委員会」を中心に組織を立ち上げ、活動をスタートしました。今後は、活動を軌道に乗せるための取り組みを進めるとともに、本会の活動を地域内外にもPRし、将来にわたって継続できる環境づくりを目指していきます。

会長 宮原 政廣